

## 2 研修項目一覧

### 4 分野のキャリアラムの特徴

事業計画分野	目標	目標とする農業経営を具現化するために必要なスキルの習得をめざす
講義の趣旨	就農5年目までの事業計画を作成するための講義。 事業計画を作成する上で必要な補助事業や、労務管理、事業承継等についても学ぶ。 また、専任相談員との営農相談や、就農予定地での検討会（就農に向けての指導を仰ぐだけでなく、関係機関や先輩農家とのコミュニケーションを図る）を通じ、より具体的な事業計画を作成する。	
1年目のゴール	事業計画を作成できる力の習得、キャッシュフローの理解	
2年目のゴール	事業計画を作成、承継計画を作成	
研修科目	事業計画基礎講座、事業計画実践講座、労務管理講座、事業計画策定講座、農地確保講座、事業承継講座、営農相談 等	

農業技術分野	目標	就農時に必要な農業技術の習得をめざす
講義の趣旨	就農する上で必要な知識や技術など総合的に学ぶ講義。 農業の基礎知識から、実践的なレベルまで幅広く学ぶ。農業機械分野については、操作だけでなく安全管理についても学ぶ。 親元就農者コースで実施する実地研修（短期）では、専任相談員のもとで実施し、技術習得だけでなく、就農に向けてのコミュニケーション能力を築くことも目的とし実施する。	
1年目のゴール	就農に向けた基礎知識・技術の習得	
2年目のゴール	天候等に左右されない農業を実践するための知識・技術の習得	
研修科目	農業基礎講座、栽培基礎講座、栽培実践講座、病害虫・雑草防除講座、土づくり講座、短期実習、長期実習、プロジェクト研修、農業機械操作・安全管理講座 等	

経営・財務分野	目標	経営の現状把握と投資するタイミングや判断力の習得をめざす
講義の趣旨	自分の経営状況を判断できる能力と、投資のタイミング（機械・施設等の更新や増強）を判断できる能力を培う講義。 本講義は、事業計画を作成する上での基礎力を養成する側面も有している。	
1年目のゴール	帳簿管理・パソコンでの簿記管理の習得	
2年目のゴール	財務諸表による経営を判断する力の習得	
研修科目	農業簿記基礎講座、パソコン簿記講座、原価計算講座、財務管理講座、税務講座、パソコン営農管理講座、リスク管理講座 等	

流通・販売分野	目標	ニーズのある商品づくりのために必要なスキルの習得をめざす
講義の趣旨	多様な販売ルートがある中で、それぞれの特徴について学ぶ。また、販売手法や所得を得るための原価計算に基づいた販売、商品の魅力の創造について学ぶ。 一定要件を満たす研修生は、販路開拓の実践的研修（講義、商談会への参加等）も受講可能とし、実践的分野を学ぶ。	
1年目のゴール	流通の実態の把握と、4PやSTPに基づいた自分の商品の立ち位置の把握	
2年目のゴール	自分の事業計画を実現するための販売戦略を構築する力の習得	
研修科目	流通・販売基礎講座、フードデザイン講座、販路開拓講座 等	

(1) 1年課程研修

分野	科目	内容	形態
事業計画	事業計画基礎 (就農準備基礎講座)	事業計画策定のための基礎的知識の習得 1 講義のみ就農準備基礎講座を聴講	座学
	事業計画策定	2年後に向けた自らの事業計画の策定	実習
	農地確保	農地を確保するための法律や手順について	座学
	営農相談	就農定着支援チームとの就農に向けた相談	相談

	科目	内容	形態	
農業技術	農業基礎	技術検定3級程度の農業基礎知識	座学	
	作物栽培基礎	本県農業の基幹品目の栽培等の基礎知識	座学	
	野菜栽培基礎	本県農業の基幹品目の栽培等の基礎知識	座学	
	花き栽培基礎	本県農業の基幹品目の栽培等の基礎知識	座学	
	果樹栽培基礎	本県農業の基幹品目の栽培等の基礎知識	座学	
	畜産基礎	本県農業の基幹品目の飼養等の基礎知識	座学	
	病害虫・雑草防除 (就農準備基礎講座)	病害虫防除の基礎(農薬の種類、適正使用、病害虫の防除法)	座学	
	土づくり (就農準備基礎講座)	土壌学の基礎(土壌の種類、特性等)、肥料学の基礎(肥料の種類、特性等)	座学	
	短期実習	専任相談員等のもとでの5日間の短期実習	実習	
	長期実習	試験場又は先進農家のもとで2年間の実習	実習	
	農業機械操作・安全管理(基礎)	刈払機・トラクター・田植機等の安全操作等	実習	

	科目	内容	形態
経営・財務	農業簿記基礎	農業簿記3級程度の簿記基礎知識	座学
	パソコン簿記	ソリマチを活用したパソコン簿記	演習
	原価計算	適正価格把握のための原価の把握	座学
	税務	税務申告の概要、青色申告、消費税とインボイス	相談
	パソコン営農管理	Z-GISを活用したほ場単位の営農管理	演習

	科目	内容	形態
流通販売	流通販売基礎	購買動向、流通実態、直接販売、模擬商談Ⅰ	演習
	フードデザイン	価格設定、商品の魅力の伝え方、模擬商談Ⅱ	演習

	科 目	内 容	形態
そ の 他	多様な担い手視察 I	多様な経営体や多様な品目について先進農家等への視察	視察
	労働安全衛生	普通救命救急 1	実習
	マナー講座	社会人としての基本的なビジネスマナー	実習

## (2) 2年課程研修

	科 目	内 容	形態
事 業 計 画	事業計画実践	1年課程で策定した計画のブラッシュアップ	座学
	労務管理	労働基準法、労働者受入のコツ	座学
	事業承継	事業承継計画作成、後継者教育	演習

	科 目	内 容	形態
農 業 技 術	農業基礎	技術検定 2 級程度の農業基礎知識	座学
	作物栽培実践	本県農業の基幹品目の栽培等の応用知識	座学
	野菜栽培実践	本県農業の基幹品目の栽培等の応用知識	座学
	花き栽培実践	本県農業の基幹品目の栽培等の応用知識	座学
	果樹栽培実践	本県農業の基幹品目の栽培等の応用知識	座学
	病虫害・雑草防除 (農業経営者研修)	県内で発生する稲大豆・野菜・花きの主要病虫害及び水田雑草防除	座学
	土づくり (就農準備基礎講座)	土壌の物理性改善・施肥の実際	座学
	鳥獣害の現状と対策	本県の鳥獣害の現状とクマを中心とした対策	座学
	長期実習	試験場又は先進農家のもとで2年間の実習	座学
	プロジェクト研修	就農を念頭にした課題解決の実践	実習
農業機械操作・安全管理 (実践)	刈払機・トラクター・ドローン等の安全操作等	実習	

	科 目	内 容	形態
経 営 ・ 財 務	パソコン簿記	ソリマチを活用したパソコン簿記	座学
	財務管理	自分の経営状況の把握と投資のタイミング	演習
	税務	開業届、圧縮記帳、贈与・相続等	座学
	パソコン営農管理	Z-G I Sを活用した就農予定ほ場単位の営農管理の演習	演習
	リスク管理 (保険等)	収入保険、農業者年金	座学

	科 目	内 容	形態
流通販売	販路開拓	販売戦略室主催の就農者向け販路開拓の基礎研修 オンラインによる講義のみ	座学
	海外に視野を広げる	販売戦略室主催の就農者向け輸出に係る研修 オンラインによる講義	座学

	科 目	内 容	形態
その他	多様な担い手視察Ⅱ	研修OB等を訪問し、経営戦略等について生の声を聞く	視察

### (3) 参考（農業経営者研修）

	科 目	内 容
公開聴講	経営管理	スマート農業、GAP等を活用した農業経営について
	農業経営①	決算書の見方、決算書作成、確定申告について
	農業経営②	原価計算、労務管理について
	農業経営③	農業経営の課題解決、経営改善について
	商品開発・加工	農産物の商品化、取組方法について

### (4) 自己研鑽研修

	科 目	内 容
自己研鑽	GAP講習	JGAP協会が開催するJGAP指導員基礎研修
	家畜人工授精師	左記の資格取得のための研修等
	家畜受精卵移植師	左記の資格取得のための研修等
	家畜商	左記の資格取得のための研修等
	大型特殊自動車免許	左記の資格取得のための研修等
	大特作業講習	左記の資格取得のための研修等
	土壌医検定	左記の資格取得のための研修等
	食品表示検定講習	左記の資格取得のための研修等
	農業近代化ゼミナール	全県のゼミ活動や、地域ゼミ活動への参加

## 講師のご紹介

	区分	講師	講師紹介
1	専門家	税理士	農業経営に係る税金の基礎や、税務申告に関する講義を行います。
2		中小企業診断士	会計、経営、生産管理、店舗運営、IT、中小企業政策などについての幅広い知識を持ち、経営課題に対応するための診断・助言を行う専門家です。 労務管理や事業承継、リスク管理などの講義を行います。
3		先進農家（農業士等）	地域で活躍する農家が、長期間にわたり研修生を受け入れ、実践的な技術や実際の経営について指導します。
4		先輩農業者（専任相談員等）	一般企業のブラザー・シスター制度のように、先輩農業者が研修期間中の悩み相談にのります。また、その先輩農業者のもとで5日間程度の実習を行い、農業の技術や考え方を学びます。
5	外部講師	首都圏バイヤー	農・食に関する情報発信やプロデュース、農家・飲食店向けの相談対応・コンサルタント事業などを行う専門家です。流通・販売に関する講義や演習を行います。
6		ソリマチ株式会社	農業専用会計ソフトやweb農業簿記システムを開発・販売している会社です。 パソコンによる簿記記帳方法の演習指導を行います。
7	金融機関	日本政策金融公庫秋田支店農林水産事業 秋田銀行営業支援部	事業計画を作成するにあたって、融資機関の立場から、必要な収支シミュレーションや設備投資のタイミングなど知識の習得に向けた講義を行います。
8	研究機関	秋田県立大学生物資源科学部	アグリイノベーション教育研究センターを設置し、スマート農業の技術を指導できる人材育成に取り組んでおり、スマート農機に関する講義や操作実習を指導します。
9		農業試験場研究員 病害虫防除所職員	栽培や病害虫防除、土づくり、経営などを専門とする県庁の職員です。それぞれの専門分野について講義を行います。
10	農業 関係機関	秋田県農業機械化協会	農業の機械化及び整備・流通の適正化、農作業事故防止の推進を行う機関です。 農業機械の基本的な操作及び作業安全についての講義に加え、トラクターや刈払機の操作実習を行います。
11		全国農業協同組合連合会 秋田県本部営農支援部	生産者の営農とくらしを支援し、農業と地域の活性化を図るとともに、安全・安心な農畜産物を消費者に安定的に供給する組織です。 営農管理システムを用いた営農管理手法の講義と演習を行います。
12		秋田県農業共済組合収入保険部	水稻・麦、家畜、果樹、大豆などの農畜産物から、園芸施設や建物などの大切な財産まで、広く農業災害時の補償を行う組織です。災害や価格下落による収入減少を補償する収入保険の仕組みについて講義を行います。
13		一般社団法人秋田県農業会議	農業生産力の増進や農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展を支援する組織です。国民年金（基礎年金）の上乗せ年金のひとつである、農業者年金の仕組みについて講義を行います。
14		農業労働力サポートセンター	関係機関の連携により労働力の安定的な確保に向けた取り組みを行う機関です。 雇用労働者受入のための労務管理に関する講義を行います。
15		公益社団法人秋田県農業公社	秋田県農業経営・就農支援センターの就農相談窓口業務や就農定着を支援する事業を行っています。 新規就農者の農地確保の事例などを紹介します。
16		農地中間管理機構 (公益社団法人秋田県農業公社)	担い手へ農地集積・集約化を推進する事業を実施している機関です。 農地の賃貸借等手続きなどを説明します。
17	行政機関	普及指導員	農業技術や経営力を向上するための支援を専門とする県庁の職員です。 生産品目毎の特性や農業技術について、講義を行います。また、加工品等における価格設定のための原価計算についての講義を行います。
18		秋田県各地域振興局農業振興普及課	就農を予定する地域の振興局職員が、事業計画書の作成を指導します。
19		秋田県農林水産部農林政策課	秋田県庁の担当者が、県の農業の現状や、県の支援制度についての説明を行います。
20		秋田県農林水産部農業経済課販売戦略室	秋田県庁の担当者が、県産農産物の販売戦略と課題について説明を行います。 また、マーケティング関連研修を実施しています。
21		農業研修センター	農業技術に詳しい職員が、農業の基礎知識や農業簿記、事業計画の作成について講義と実習を行います。